

東京・渋谷から日本の文化を発信するミュージアム連携事業

國學院大學 × 山種美術館 Yamatane Museum of Art 美術文化フォーラム2

2014年10月5日(日)

フォーラム 14:00~16:00

雅楽コンサート 16:15~17:00

國學院大學学術メディアセンター
1階 常磐松ホール

フォーラム 主催：山種美術館、國學院大學

講演1 輝ける金と銀
— 琳派から加山又造まで —
山種美術館 館長 山崎 妙子

講演2 日本美術の金と銀
— 江戸絵画と工芸の魅力 —
國學院大學 文学部 教授(特別専任) 藤澤 紫

講演3 日本画材料 — 融合と混在 —
東京藝術大学大学院 美術研究科 教授 宮廻 正明

雅楽コンサート 主催：國學院大學

雅楽の調べ — 管楽と神楽舞 —
青葉雅楽会 (國學院大學学生団体) / 山口耕司 (國學院大學職員)

- 参加費：無料 ● 定員：先着 270名
 - 申込方法：申込フォーム、往復はがき、FAX
- ※詳細は裏面をご覧ください

お問い合わせ先

〒150-8440 東京都渋谷区東4-10-28
國學院大學 研究開発推進機構事務課
「美術文化フォーラム2」係
Tel.03-5466-0927 Fax.03-5466-9237

輝ける色彩 — 日本美術の中の金と銀 —



岩佐又兵衛《官女観菊図》【重要文化財】17世紀(江戸時代) 紙本・墨画金泥淡彩 山種美術館



速水御舟《名樹散椿》【重要文化財】
1929(昭和4)年
紙本金地・彩色 山種美術館



平成26年度文化庁「地域と共働した美術館・歴史博物館創造活動支援事業」

申込締切日 平成26年9月19日(金)

《個人情報の取り扱いについて》 お申し込みの際にご提供いただいたお客様の個人情報は、本イベントの目的以外では利用いたしません。また、利用目的に照らして不要となった個人情報については、速やかに且つ適正に削除・廃棄いたします。お客様の個人情報をお客様の同意なしに業務委託先以外の第三者に開示・提供することはありません。(法令などにより開示を求められた場合を除きます)

フリガナ		性別	男 ・ 女
お名前※		年齢	歳
住所※	〒	ご参加するものにチェックしてください。 ※どちらもご参加の場合はどちらもチェックをつけてください ☐ フォーラム (14:00～16:00) ☐ 雅楽コンサート (16:15～17:00)	
電話番号※		FAX番号※	

※は必須事項です

申込期間 申込フォーム・往復はがき：8月6日(水)～9月19日(金) / FAX：8月25日(月)～9月19日(金)

申込方法 申込フォームの場合 國學院大學HP→イベント一覧より本ワークショップの告知ページ内にある申込みフォームより申し込みください。

往復はがき・FAXの場合 ①氏名 ②年齢 ③郵便番号 ④住所 ⑤電話番号 ⑥「美術文化フォーラム2・雅楽コンサート参加希望」を明記の上、オモテ面の問い合わせ先までお送りください。

●参加申込が受理されましたら、本学より先着270名の方に受講票を発行いたします。(FAXの方はFAXを送付・はがきの方は返信はがきを送付・HPの申込フォームの方はメールで返信)応募締切前であっても定員に達し次第、応募を締め切らせていただく場合がございます。

Profile プロフィール

講演 1

「輝ける金と銀 ―琳派から加山又造まで―」

山種美術館 館長 山崎 妙子

東京都生まれ。慶應義塾大学経済学部卒業。東京藝術大学大学院美術研究科修士課程を経て91年博士課程修了。学術博士。同年、山種美術財団理事・山種美術館特別研究員。副館長を経て、2007年5月、山種美術財団理事長兼山種美術館館長に就任し、現在に至る。著書に、『速水御舟の芸術』(日本経済新聞社)、『現代日本素描全集④速水御舟』(ぎょうせい)など。各所での講演会のほか、2012年には、『家庭画報』では「感じる!日本画 山種美術館・山崎妙子館長 特別講義」を1年間連載し、日本画の画材や技法を紹介するなど、日本画の新たな魅力を伝えるためのさまざまな活動を続けている。



講演 3

「日本画材料 ―融合と混在―」

東京藝術大学大学院 美術研究科 教授 宮廻 正明

日本画家。1951年島根県生まれ。79年東京藝術大学美術学部デザイン科卒業。81年同大学大学院美術研究科保存修復技術修了。平山郁夫に師事。99年再興第84回院展で文部大臣賞、2002年再興第87回院展で内閣総理大臣賞を受賞。2014年イタリアピッティ近代美術館個展をはじめ個展多数。現在、同大学院美術研究科文化財保存学教授、社会連携センター長。日本美術院同人・評議員。山種美術館理事。文化財の最先端デジタル技術とアナログ技術の融合による特許技術の取得。オペラの舞台監督・美術や著述など幅広い活動を展開。裏彩色など確かな技法で、中国の砂漠地帯や日本の棚田などの風景をもとに清澄で詩情豊かな世界を描く。
※より詳細のプロフィールにつきましては、東京藝術大学教員総覧をご覧ください。



講演 2

「日本美術の金と銀 ―江戸絵画と工芸の魅力―」

國學院大學 文学部 教授(特別専任) 藤澤 紫

國學院大學文学部教授(特別専任)、国際浮世絵学会常任理事、財団法人アダチ伝統木版画技術保存財団評議員。博士(哲学)。専門は日本美術史、日本近世史、比較文化論。主な著作に『遊べる浮世絵 体験版江戸文化入門』(著書)東京書籍 2008年、『鈴木春信絵本全集』(編著書)勉誠出版 2003年改訂新版、『超越する異界』(共著)勉誠出版 2013年、『浮世絵の至宝 ポストン美術館秘蔵 スポルディング・コレクション名作選』(共著)小学館 2009年、『広重 名所江戸百景/秘蔵 岩崎コレクション』(共著)小学館 2007年、主な論文に「浮世絵におけるやまと絵と琳派受容一師宣、春信、そして北斎一」(『美術フォーラム21』29号 2014年 美術フォーラム21)などがある。



雅楽コンサート 「雅楽の調べ ―管楽と神楽舞―」

青葉雅楽会

青葉雅楽会は雅楽を専門に演奏する國學院大學のサークル。神道文化学部を中心に、様々な学部が日々演奏の向上を目指して活動している。

大学にはキャンパス内に神殿があって日頃から慣れ親しんでおり、「若木祭」「観月祭」など大学行事の際の演奏も行っている。当日は、皆様を太古の昔から大切に受け継がれてきた雅楽という日本最古の雅なオーケストラの世界へご招待致します。



山口 耕司

昭和56年國學院大學文学部神道学科卒業。廣尾稻荷神社(東京都港区鎮座)宮司。大学卒業と同時に國學院大學事務局勤務。大学入学後雅楽を始め、昭和59年より十二音会会員。